

# 公益財団法人 横浜観光コンベンション・ビューロー(YCVB) 平成 30 年度 事業報告

## 【海外誘客事業】

### マーケティングの強化によるアジア及び欧州等からの誘客の拡大

ラグビーワールドカップ 2019™、東京 2020 オリンピック・パラリンピックの開催を控え、横浜に注目が集まる好機を活かし、訪日旅行者増加のためのセールス・プロモーションを展開しました。

アジアからの誘客は、引き続き東アジア・東南アジアを主要ターゲットとし、近隣の自治体等と連携したセールス活動を実施しました。

また、増加するクルーズ乗船客等の市内滞在・観光促進策として、オプションツアーを企画する旅行会社を対象とした視察見学会等を開催しました。

## 1 ラグビーワールドカップ 2019™を契機とするプロモーション

### (1) 広域連携による観光プロモーション

関東域内の開催都市等と協力し、主として、欧米豪からの来日促進のための共同プロモーション事業を実施しました。※ビジット・ジャパン連携事業

[連携先] 関東運輸局、埼玉県、熊谷市、東京都、(公財)東京観光財団、神奈川県、横浜市

事業名	具体的取組
ラグビーワールドカップ 2019™出場国からの訪日客誘客促進のための関東域内観光プロモーション事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・誘客促進用英語版パンフレット制作(4 万部)</li> <li>・誘客促進用映像作成(2 分間)</li> </ul> 〈海外でのプロモーション〉 <ul style="list-style-type: none"> <li>・国際旅行博(11 月 World Travel Market、英国)</li> <li>・イベント出展(11 月英国 World Rugby Museum での日本特別展)</li> <li>・英国(ロンドン)トゥイッケナム駅(11 月、日本代表 VS イングランド代表戦開催日)における PR</li> </ul> 〈国内でのプロモーション〉 <ul style="list-style-type: none"> <li>・イベント出展 横浜国際総合競技場(10 月ブレディスローカップ、オーストラリア VS ニュージーランド)</li> </ul>



ブレディスローカップでの  
インフォメーションデスク



トゥイッケナム駅での  
PR パンフレット配布

## (2) コンテンツ開発と情報発信

訪日外国人の横浜でのナイトライフの充実および滞在時間延長を目的として、スポーツバー等のナイトエンターテイメントを中心にコンテンツ開発を行いました。また、これらの情報を訴求力のある、英文ウェブメディアを活用して発信しました。

事業名	内容
訪日客の市内滞在・観光促進のためのコンテンツ開発と情報発信	・コンテンツ開発 スポーツバー等のナイトエンターテイメント、体験プログラム、ベジタリアン等に対応した飲食施設等、計 51 件 ・情報発信(2018 年 9 月～2019 年 2 月) ウェブサイト「Japan Today ( <a href="https://japantoday.com/">https://japantoday.com/</a> )」内に横浜特集ページを開設。上記コンテンツと記事 8 本を掲載。 (総ページビュー 約 26 万 PV) Japan Today Facebook 投稿 52 回、リーチ数 約 73 万

## (3) 豪州での見本市や商談会への参加

- ・Japan Road Show 2018(5 月、オーストラリア:シドニー、メルボルン)
- ・現地セールス(5 月オークランド 3 社、シドニー 4 社、メルボルン 1 社)

《資料1 海外誘客 国内外の旅行博、商談会等、活動実績》

## (4) ラグビー関連メディア・旅行会社等の視察受入

- ・英国 2 社、アイルランド 5 社、フランス 1 社、ニュージーランド 5 社、南アフリカ 3 社

《資料2 海外誘客 メディア・旅行会社等招請実績》

## (5) ラグビーメディア向けモニターツアー実施

横浜のナイトライフを体験するモニターツアーを実施。

[10 月 27 日]

メディア 15 名

## (6) ラグビー理解促進のためのセミナー開催

ア 賛助会員事業部会 RWC セミナー～外国人ラグビーファンの心をつかむには～

[6 月 29 日]

イ 飲食店向けワークショップ～外国人ラグビーファンを迎えるために知っておきたいこと～

[7 月 9 日]

ウ ラグビービジネス盛り上げセミナー 計 3 回 [9 月 28 日、12 月 13 日、31 年 3 月 6 日]

## 2 東アジア・東南アジアからの誘客

民間事業者等と連携して、アジアの旅行博や商談会等に出展し、横浜のPRおよび現地旅行会社やメディアへのセールスを行いました。

### (1) 東アジア

取組	
中国	<ul style="list-style-type: none"> <li>・旅行博出展 北京国際旅遊博覧会 BITE2018 [6月15日～16日]</li> <li>中国国際旅遊交易会 CITM2018(上海) [11月16日～18日]</li> <li>・商談会 2回 BITE2018 商談会、北京 7社 [6月 8月]</li> <li>JNTO(日本政府観光局)インセンティブセミナー 北京、商談 14社 [8月28日]</li> <li>・現地セールス 2回 10社(8月 北京、11月 上海)</li> </ul>
台湾	<ul style="list-style-type: none"> <li>・旅行博出展 2018 台北国際旅行博(ITF2018) [11月23日～26日]</li> <li>・商談会 ITF 商談会 13社(11月、台北)</li> <li>JNTO インセンティブセミナー 商談 16社 [8月 8日]</li> <li>・現地セールス 2回 4社 11月 台北、6社 8月 台北</li> <li>・招請 2回 1人/回</li> <li>[12月25日～28日、31年2月5日～7日]</li> </ul>
韓国	<ul style="list-style-type: none"> <li>・商談会 JNTO インセンティブセミナー2回</li> <li>商談 8社、現地セールス 4社 [8月28日]</li> <li>商談 10社、現地セールス 3社 [12月14日]</li> </ul>

### (2) 東南アジア

取組	
マレーシア	<ul style="list-style-type: none"> <li>・旅行博出展 MATTA Fair 2018 [9月7日～9日]</li> <li>・現地セールス 9社(クアラルンプール) [9月5日～6日]</li> <li>・旅行会社招請 1回 2人 [6月26日～29日]</li> <li>・メディア(インフルエンサー)招請 4回 6人(11月1人、2月3回5人)</li> </ul>
インドネシア	<ul style="list-style-type: none"> <li>・旅行博出展 Japan Travel Fair 2018 出展 [10月12日～14日]</li> <li>・商談会 1回 15社 [10月15日]</li> <li>・現地セールス 1回 6社 (10月ジャカルタ) [10月16日～17日]</li> <li>・メディア(インフルエンサー)招請 1回 4人 [7月9日～12日]</li> </ul>
ベトナム	<ul style="list-style-type: none"> <li>・旅行博出展 Feel Japan in VietNam 2018 [7月14日～15日]</li> <li>KANAGAWA Festival in Hanoi [11月17日～18日]</li> <li>・現地セールス 2回(7月ホーチミン 12社、11月ハノイ 12社)</li> <li>・旅行会社招請 1回 2社 2人(3月)</li> <li>・商談会 1回 3社</li> </ul>
タイ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・商談会 JNTO インセンティブセミナー 商談 20社 [7月19日]</li> <li>・現地セールス 1回 7社 (7月バンコク)</li> </ul>

《資料1 海外誘客 国内外の旅行博、商談会等、活動実績》

《資料2 海外誘客 メディア・旅行会社等招請実績》

### 3 外国人クルーズ旅客の横浜滞在・市内回遊促進

クルーズ旅客向けのオプションツアーを企画する旅行会社を対象とした視察見学会開催や見本市に出展し、商品造成のためのプロモーションを実施しました。

手法	具体的取組
(1) 視察見学会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クルー向けモニターツアー(MSC スプレンドィダ) 参加 13 人、三溪園、三井アウトレットパーク[4 月 28 日]</li> <li>・旅行会社を対象とした FAM トリップ 参加 15 人、大黒埠頭(CIQ 施設)、スカイダック、横浜成田山、横浜ランドマークタワー スカイガーデン、商談会 [2 月 21 日]</li> <li>・通訳案内士を対象とした横浜観光案内研修会 参加 40 人、施設見学、体験 [2 月 20 日]</li> </ul>
(2) 見本市出展	<ul style="list-style-type: none"> <li>・JNTO 主催クルーズセミナー/プリンセスクルーズ 開催地 米国(サクラメント)、参加 20 社 [9 月 18 日] 現地セールス(ロサンゼルス他)6 社</li> <li>・JNTO 主催クルーズセミナー/セレブリティクルーズ 開催地 米国(サンノゼ)、参加 22 社 [10 月 4 日] 現地セールス(ホノルル) 6 社</li> </ul>
(3) 情報発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>・横浜港クルーズセミナー2018 観光PRブース出展 [11 月 16 日] 会場 ロイヤルホールヨコハマ 参加者 400 名</li> <li>・クルーズ業界誌『Seatrade Cruise Review』への記事広告 出稿 3 月号</li> </ul>

### 4 国内での商談会

インバウンドの最新情報の入手、横浜の最新情報の提供、旅行会社等関係者とのネットワーク構築を図るため、ビジット・ジャパン(VJ)関連の商談会に参加しました。

VJ トラベル&MICE マート 2018	東京、商談 17 社	[9 月 20 日～22 日]
VJ トラベルマート 2018 EAST ASIA	新潟、商談 22 社	[11 月 13 日～14 日]
VJ トラベルマート 2018 ASEAN INDIA	神戸、商談 36 社	[11 月 27 日～28 日]

### 5 広域的連携による誘客プロモーションの実施 (ビジット・ジャパン地方連携事業)

事業名	連携先	具体的取組
ラグビーワールドカップ 2019™ 出場国からの訪日客誘客促進のための関東域内観光プロモーション事業 【再掲】	関東運輸局、埼玉県、熊谷市、東京都、(公財)東京観光財団、神奈川県、横浜市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・誘客促進用英語版パンフレット印刷(4 万部)、映像作成(2 分間)</li> <li>・国際旅行博(11 月 World Travel Market、英国)</li> <li>・国内外イベント出展(10 月ブレディスローカップ、11 月英国 World Rugby Museum(日本特別展))</li> <li>・日本代表戦開催日のトゥイッケナム駅における PR</li> </ul>
アジアからの誘客事業である『日本シルクロード(Silk Road Around Tokyo)』観光促進事業(一部再掲)	神奈川県、横浜市、足利市、富岡市、沼田市、飯能市、特定非営利活動法人赤城自然塾、特定非営利活動法人 NPO 産業観光学習館「上武絹の道」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・旅行会社招請(10 月:7 社 7 名)</li> <li>・商談会(10 月:7 社 8 名、横浜)</li> <li>・旅行博出展(11 月:CITM2018、上海)、パンフレット作成(繁体字 4,000 部、簡体字 7,000 部)</li> <li>・旅行商品広告(Weibo と Wechat での配信、合計 7 回)</li> </ul>

## 6 海外企業インセンティブツアーの誘致強化

海外企業が主催するインセンティブツアー(報奨旅行)の横浜への誘致のため、国内外で開催される商談会に参加しました。

事業項目	具体的取組
アジア、国内で開催されるインセンティブ商談会、セミナーへの参加	・JNTO 主催の海外インセンティブ商談会への参加 中国(北京) [8月28日] 韓国(ソウル) [8月28日、12月14日] 台湾(台北) [8月8日] タイ(バンコク) [7月19日] ・VISIT JAPAN MICE マート(東京) [9月20日～22日]
ランドオペレーターとの商談会	・アジアインバウンド観光振興会 (AISO)商談会(東京) [6月15日]

《資料3 インセンティブツアー受け入れ実績》

## 【MICE 誘致・開催支援事業】

### 中大型コンベンションを核とした MICE の誘致

環境に配慮した MICE 開催等、MICE 都市としてのサステナビリティ(持続可能性)を高める取組への事業者理解を深め、先進的な取組に対応する MICE 都市としての認知を浸透させることで、国際競争力の向上を目指しました。

アジアからのインセンティブツアー誘致のため、国内外の商談会に参加し、中小規模案件の誘致・受入を行いました。

MICE 都市として不可欠な、市内事業者の対応力や協力態勢を推進するため、MICE への理解促進を目的に、経済波及効果を測定しました。

誘致活動においては、「横浜国際コンベンションセンター；パシフィコ横浜ノース」の新設を見据えて、2020 年以降に開催される中大型会議の誘致に向け、可能性の高い案件に対し個別セールスを行いました。

## 1 国際会議誘致の強化に向けたサステナビリティ等の推進

事業項目	具体的取組
MICE におけるサステナビリティについての理解促進の取組	MICE におけるサステナビリティ推進マニュアルの作成 「MICE におけるサステナビリティ取り組みへの入門書」発行 日本語版 300 部 英語版 300 部 [31 年 3 月]
民間事業者のサステナビリティ向上の取組に対する支援	横浜観光プロモーション認定事業でサステナビリティをテーマにした事業を公募 事業名 横浜アーバンエリアにおけるナイトタイムの魅力と MICE 受入機能強化に向けた SDGs をテーマとしたフリーマガジンの制作 事業者名 株式会社ぴあ

## 2 海外企業インセンティブツアーの誘致強化

海外企業が主催するインセンティブツアー(報奨旅行)の横浜への誘致のため、国内外で開催される商談会に参加しました。【再掲】

事業項目	具体的取組
アジア、国内で開催されるインセンティブ商談会、セミナーへの参加	・JNTO 主催の海外インセンティブ商談会への参加 中国(北京) [8 月 28 日] 韓国(ソウル) [8 月 28 日、12 月 14 日] 台湾(台北) [8 月 8 日] タイ(バンコク) [7 月 19 日] ・ビジット・ジャパン MICE マート(東京) [9 月 20 日～22 日]
ランドオペレーターとのネットワーク強化	・アジアインバウンド観光振興会 商談会(東京) [6 月 15 日]

《資料 3 インセンティブツアー受け入れ実績》

### 3 市内事業者の MICE 対応力の強化

#### (1) 横浜市内開催の MICE による経済波及効果の測定

事業項目	具体的取組
横浜市内開催の MICE による経済波及効果の測定	アンケート調査 [10月～11月] 対象:市内のパシフィコ横浜以外の会議施設、ホテルを会場として開催される MICE 主催者及び来場者 サンプル数 342

#### (2) 受入機能強化に必要な各メニューの開発

横浜 MICE 説明会のレセプション会場として、ユニークメニューを新規開拓しました。

新規メニュー みなとみらい線馬車道駅円形広場

《資料4 MICE ビジネス研究会実績



馬車道駅円形広場での活動

### 4 MICE 誘致活動

国際機関や学協会などの関係者が集うトレードショーに出展したほか、誘致段階の会議のキーパーソンの視察受入等を行いました。あわせて、グローバルレベルでの MICE のトレンドの情報収集、ネットワーク構築を目的に業界団体の会合に参加しました。国内セールスでは、学協会事務局や大学関係者への個別セールス、国内唯一のコンベンショントレードショー「国際 MICE エキスポ」出展のほか、PCO や旅行会社等に横浜の MICE 受入の最新情報を伝える「横浜 MICE 説明会」を開催しました。

事業項目	手法	具体的取組
中大型国際会議誘致	海外トレードショーへの出展	・IMEX2018 出展 ドイツ (フランクフルト) [5月15日～17日] ・ibtm WORLD 出展 スペイン(バルセロナ) [11月27日～29日]
視察受入、キーパーソン招請	(1) 誘致段階案件への対応	個別コンベンションの主催者、主要会議運営会社への視察機会の提供 7件 [4月、11月、12月各1件、6月、9月各2件]
	(2) JNTO 事業への参加	国際会議キーパーソン招請事業(Meet Japan)参加 (東京) [31年2月28日]
海外ネットワークの拡充	MICE 業界団体との交流	・第 57 回 ICCA (国際会議協会)総会参加 ドバイ (アラブ首長国連邦) [11月10日～14日]

事業項目	手法	具体的取組
海外ネットワークの拡充	MICE 業界団体との交流	・American Society of Association Executives アソシエーションリーダーシップフォーラム シンガポール [10月29日～31日]
国内におけるセールス活動	(1) 国内関係者向け訪問セールス	主要大学研究者、学協会関係者へのセールス [通年]
	(2) 国内トレードショーへの出展	国際 MICE エキスポ(IME2019)出展 東京国際フォーラム: 商談数: 10 件 [31年2月28日]
	(3) 会議主催者及び関連団体等への横浜最新情報の提供 【再掲】	横浜 MICE 説明会の企画・実施 パシフィコ横浜ノースの概況説明 ユニークベニュー紹介(伊勢山皇大神宮、アソビル、馬車道駅円形広場=交流会会場) 参加: 86 人 [31年3月20日]
市内事業者の MICE 振興の取組への支援	エリア MICE の活動支援	横濱山下 MICE 推進協議会招待会の支援 33 名参加 [5月17日]

《資料5 MICEトレードショー出展・商談会参加等実績》

30 年度中に横浜での開催が決定した主な国内会議・国際会議 ※開催時期順

会議名称	開催時期	規模(人)
第 50 回関東地区知的障害福祉関係職員研究大会 神奈川大会	2019 年 7 月 10 日 ～11 日	800
日本労働者協同組合(ワーカーズコープ)連合会	2019 年 10 月	1,500
MRM2019 Material Research Meeting 2019	2019 年 10 月 10 日 ～14 日	2,000
New Horizons in the Galactic Center Astronomy and Beyond	2019 年 10 月 21 日 ～24 日	200
2020 年国際光工学会 SPIE AS 2020	2020 年 6 月 13 日 ～19 日	2,300
ISCoS 国際脊髄学会 2020Annual Scientific Meeting of the international Spinal Cord Society	2020 年 9 月 1 日～ 6 日	1,000
ASPIRE-Asia Pacific Initiative on Reproduction	2021 年 4 月 1 日～ 4 日	1,200
IEEE 核科学シンポジウムと医用画像工学に関する国際 会議 Nuclear Science Symposium and Medical Imaging Conference 2021	2021 年 10 月 16 日 ～23 日	2,000
世界計算工学会議(WCCM)	2022 年 7 月 31 日 ～8 月 5 日	3,000



## 5 市内大学研究者とのネットワーク強化

市内の大学の教授や研究者等に向け、誘致活動のノウハウや財団支援内容を普及するためのセミナーを実施しました。

・横浜国立大学 2回

[6月21日] [12月19日]

## 6 MICE 開催支援の取組

市内の施設を利用して会議や展示会等を行った55件の主催者に対して、設営費等の補助、会場側との諸調整等の支援を行いました。

事業項目	手法	具体的取組
横浜 MICE 開催 応援プランの 企画運営	市内で MICE を開催しやすくするための支援プログラムの提供	MICE 全カテゴリーの主催者を対象に、開催規模等に応じ主催者負担を軽減するためのサービスや現場で必要となるものを提供 支援件数 55 件
市民ボランティア 団体との連携	市民ボランティア団体「神奈川県善意通訳者の会」及び「よこはま 2002 ボランティアの会」による支援	国際会議現場でのインフォメーションデスク対応ボランティアの派遣 派遣件数 6 件、延べ派遣人数 44 人

《資料6 横浜 MICE 開催応援プラン実績》

### ボランティア派遣実績 ※インフォメーションデスク対応

件数	会議名	派遣 延べ人数	実施時期
1	第 64 回国際ゾンタ世界大会	10	6月29日～7月3日
2	SMBE2018	8	7月8日～12日
3	国際ソロプチミスト アメリカ連盟大会	8	7月30日～8月2日
4	TOCAT8-ZMPC2018	10	8月5日～10日
5	第 8 回 日本国際歯科大会	6	10月5日～7日
6	世界循環経済フォーラム 2018	2	10月22日～23日

## 7 MICE 誘致のための継続的な情報発信

取組方針	手法	具体的取組
MICE 開催都市・ 横浜の最新情報の 発信	既存メディアの 活用	財団ウェブサイト コンベンションページの ‘What’s New’コーナーに随時情報を掲載 8 件
	広告出稿	学術の動向※ ※公益財団法人日本学術協力財団 発行 [31年3月]

## 【国内誘客事業】

### 横浜のあらたな魅力の創出による国内誘客の拡大

観光資源開発事業「あうたびに、発見 横浜プラン」においては、市内外事業者との連携を基盤とし、宿泊を誘発する新たな観光資源を開発し、旅行商品としての定着化を目指しました。

教育旅行誘致では、引き続きキャリア教育プログラムの開発を進め、新たな資源として認知度を高め、横浜の魅力を発信しました。

新たな取組として、個人旅行者を対象とした SNS 利用による観光情報の発信により、横浜の認知度を上げ誘客につなげました。

### 1 観光資源の開発と活用による誘客強化

事業項目	具体的取組
商品開発	<ul style="list-style-type: none"><li>・市内外事業者との連携による、新たな観光資源の開発</li><li>・歴史や文化を背景とした資源の開発</li><li>・宿泊やナイトタイムエコノミーにつながる資源の開発</li></ul>
商品造成・販売 情報発信	<ul style="list-style-type: none"><li>・旅行会社の販売手法を活用した商品造成、販売 実施期間 [8月～31年2月]</li><li>・ツアー造成数:日帰り型14件、宿泊型3件</li><li>・広報掲載数:122万8千(内訳:紙媒体94万部、メルマガ延べ28万8千通)</li><li>・集客数:日帰り客数670人、宿泊客数257人</li></ul> <p>主な新規ツアー :西郷隆盛の運命を変えた横浜めぐり、三溪園観月会・臨春閣雅楽鑑賞ツアー、伊藤博文ゆかりの地めぐり</p>

### 「あうたびに、発見 横浜プラン」コンセプト

横浜で「ひと」「もの」「こと」「じかん」にあうたび(度)に、  
観光するたび(旅)に、  
横浜の魅力を  
来訪者に実感「発見」「再発見」してもらいたい。



ロゴマーク

## 2 教育旅行を主軸としたセールス・プロモーション

### (1) 重点エリアでの教育旅行、団体旅行、個人旅行のセールス

15 都道府県の旅行会社、教育委員会及び学校関係者への訪問セールスを行いました。

4 月	6 月	7 月	9 月	11 月	2 月
北海道	東海	北海道 (商談会)	東北	北陸	四国

《資料7 修学旅行・国内誘客セールス活動実績》



北海道商談会

### (2) キャリア教育プログラムの開発

市内関連事業者と協力し、キャリア教育プログラムの開発及び情報発信を行い、教育旅行誘致のための観光資源としての定着を図りました。

- ・新たなキャリア教育の開拓:JFlight、大川印刷、屋形船すずよし

### (3) 教育旅行誘致促進事業

事業項目	取組内容等
修学旅行誘致促進事業助成金制度	利用実績 46 件、10,644 人泊、助成額 1,380,000 円
教育関係者や旅行代理店向けのセールスツールの作成	横浜「学習・体験」ガイドの改訂 [31 年 3 月] キャリア教育紹介プログラムの拡充 制作部数 20,000 部
横浜での修学旅行の受入実態の把握	「修学旅行横浜宿泊校数、宿泊人数調査」の実施 [6 月] 30 年度見込: 学校数 755 校、宿泊人泊数 62,359 人泊 【参考】29 年度実績: 学校数 751 校/宿泊人泊数 63,176 人泊 調査協力: 29 宿泊施設

《資料8 修学旅行誘致促進事業助成金実績》

## 3 個人旅行客を対象とした新規プロモーションの実施及びデータ収集

6 府県に的を絞り、Facebook で情報発信等を行うことにより誘客につなげました。また、今後の施策に向けたマーケティングデータの収集を行い、横浜の観光情報に興味を持つエリアと宿泊につながるホテルのイベントに興味を持つエリア、属性を調査しました。

- ・対象エリア; 栃木県、群馬県、茨城県、静岡県、愛知県、大阪府
- ・手法; Facebook 広告を活用した個人客向け情報発信
- ・情報発信件数; 10 件

《資料9 SNS プロモーション発信実績》

#### 4 横浜旅行商品造成事業による旅行商品の造成支援

旅行会社を対象に、横浜への送客を期待できる新たな旅行商品の開発に対して、資金の助成及び広報支援を行いました。

事業名;個人向け募集型企画旅行「横浜へ GO!」

事業者名;株式会社近畿日本ツーリスト中部

集客実績:宿泊客数 916 人

《資料10 横浜旅行商品造成事業 認定事業》

#### 5 横浜観光プロモーション認定事業

横浜の集客力を高める事業や都市ブランドを向上させる事業を7件認定し、広報協力を行いました。

《資料11 横浜観光プロモーション認定事業 認定事業一覧》



#### 6 イベントを活用した集客の推進

##### (1) 集客力の高いイベント等への支援

実行委員会等への参画

- ・よこはま花と緑のスプリングフェア運営委員会 (来場者 285,000 人)
  - ・横浜開港記念みなと祭 国際仮装行列実行委員会 (来場者 380,000 人)
  - ・トライアスロン世界選手権シリーズ横浜大会組織委員会 (観戦者 421,000 人)
  - ・横浜開港祭協議会 (来場者 750,000 人)
  - ・ワールドフェスタ・ヨコハマ実行委員会 (来場者 300,000 人)
  - ・横濱 JAZZ PROMENADE 実行委員会 (来場者 150,000 人)
- ほか

##### (2) 集客イベントの活性化支援

- ・横浜スパークリングトワイライト実行委員会事務局の運営  
会期 7月14日～15日 (来場者:630,000人)  
内容 スパークリング花火、スパークリングパレード、シップパレード、スパークリングステージライブ、海難レスキューデモ、シーサイドレストラン&バー、トワイライトジュエリーボートほか



- ・「アフリカ月間 2019」のイベント・広報等企画準備

2019年8月28日から30日に掛けて開催される「第7回アフリカ開発会議」に合わせ、アフリカをテーマにしたイベント等を創出し、街のにぎわいづくりを図るための準備に取り掛かりました。

## 【来訪者支援事業】

### 国内外からの来訪者へのおもてなし及び受入機能の強化

ラグビーワールドカップ 2019™、東京 2020 オリンピック・パラリンピックに向けた訪日外国人受入に対応するため、事業者セミナーを企画し、市内事業者の理解促進につとめました。

観光案内所運営においては、デジタル技術の活用や横浜駅と桜木町駅観光案内所において、多言語での広域案内のレベルを上げて、国内外からの来訪者をおもてなし機能の充実を図りました。東京滞在の訪日旅行者の来浜促進のため、都内主要観光案内所やホテル等との連携により、タイムリーに横浜情報を提供できる体制を整えました。

また、高齢者や障害者をはじめ、横浜を訪れる方々が快適に市内観光を楽しめるよう、受入環境整備の理解促進を主目的としたソフト面でのユニバーサルツーリズムを推進するなど、新たな取組にも着手しました。

#### 1 市内及び首都圏における事業者等との連携による案内機能の強化 [通年]

事業項目	具体的取組
民間事業者と連携した市内観光案内体制「横浜トラベルインフォスポット」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報発信拠点数:86 か所、うち A カテゴリー5 か所</li> <li>・おもてなしマニュアルの改訂 [11 月]</li> </ul>
都内での外国人向け横浜情報の発信「横浜タッチポイント」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・横浜タッチポイント登録事業者向け「横浜見学会」の実施 [10 月 11 日]</li> <li>・都内主要観光地(東京タワー)での横浜情報発信 [7 月 7 日～9 月 25 日]</li> <li>・主要観光案内所やホテル等都内重点エリア(6 エリア=新宿、銀座、浅草、渋谷、東京駅周辺、品川)における横浜情報の提供スポット</li> <li>・情報発信拠点数:39 か所</li> </ul>

《資料 12 市内・都内情報発信拠点数》

#### 2 ユニバーサルツーリズムの推進

事業項目	具体的取組
バリア及びバリアフリー情報の発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関係団体へのヒアリング (観光関連施設の高齢者、障害者等への対応状況、観光エリアにおける動線のバリアフリー状況)</li> <li>・市内宿泊事業者向けヒアリング (バリアフリー対応状況等)</li> <li>・モデルコース設定 (対象エリア 新横浜)</li> <li>・印刷物制作 横浜ユニバーサルツーリズムモデルコース 13,000 部</li> <li>・市内観光関連事業者向け研修の企画実施 [31 年 2 月 8 日]</li> <li>・みなとみらいエリアと新横浜エリアの情報をウェブサイト等を活用し、利用者が入手しやすい形で情報発信した。</li> </ul>

### 3 国内外からの来訪者への観光案内機能の強化

事業項目	手法	具体的取組
観光案内所サービスの機能強化	(1) 手ぶら観光の推進	・手荷物一時預かり、市内宿泊施設等への当日配送による利用促進 桜木町駅観光案内所、新横浜駅観光案内所にて実施
	(2) 多言語及び広域案内対応	・横浜駅及び桜木町駅観光案内所の機能強化 =JNTO 認定カテゴリ-3(※)への移行 ※認定要件;英語以外の2言語対応、国内主要観光地の案内対応

《資料13 観光案内所利用実績》

### 4 外国人来訪者受入のためのツール制作・情報整備

事業項目	具体的取組
多様な文化・慣習を持つ訪日旅行者の受入や滞在を促進する観光資源の開発・情報発信	(1)外国人来訪者支援のための印刷物制作 ・ムスリム市場からの誘客を目的とした印刷物の制作 5,000 部
	(2) ムスリム旅行者受入関係者向けセールスマスリム旅行者の受入環境整備 ・ランドオペレーターやガイドを対象としたモニターツアー 首都圏近郊のランドオペレーターやガイド等を対象に、誘客を目的としたモニターツアーを実施。 対象;ランドオペレーター、ガイド 10 人 ・在日外国人のネットワークを活用した情報発信

### 5 観光案内資料の制作及び支援

事業項目	具体的な取組
観光資料類の制作	・「31 年度版横浜ビジターズガイド」 [31 年 3 月] 使用言語: 日本語、英語、韓国語、簡体字、繁体字、タイ語 制作部数: マップ版 21 万部、ガイドブック版 12 万部
観光資料を制作する民間事業者への支援	・「はまっぷ」「旅うらら」監修、制作・配布支援 [通年] はまっぷ 28 万部 旅うらら 5 万 5 千部

※主な提供先: 旅行代理店、学校関係者等

## 6 事業者支援・人材開発事業

事業項目	実施場所	具体的取組	参加者数	実施日
研修・ セミナー等 の 企画 実施	ワークピア 横浜	・ホスピタリティ研修 外国人観光客を横浜ファンにするホ スピタリティ	90人	9月11日
	横浜ワールド ポーターズ、 カップヌードル ミュージアム、 赤レンガ	・横浜タッチポイント登録事業者向け 「横浜見学会」 都内案内所スタッフ、主要ホテルの コンシェルジュ等を対象にした見学 会・交流会	35人	10月4日
	横浜 新都市ビル 市民フロア	・中国語圏観光客の受入をテーマと した接遇・語学研修(日中マナーの異 文化紹介、すぐ使える中国語、トラブル 対処の会話など)	67人	12月6日 12月13日
	横浜市開港 記念会館	・ムスリム等理解促進セミナー ムスリムを中心とした多様な文化・ 慣習を持つ訪日外国人受入のため の実践的セミナー	37人	6月19日 8月28日

## 7 事業者連携企画創出事業

賛助会員同士が連携して取り組む事業に、資金の助成及び事業支援を行いました。

30年度は、増加する外国客船の乗船客等を対象に、受入環境の整備または市内回遊性を促進する事業を対象としました。

- ・事業名 MSC スプレンドィダ横浜港寄港訪日外国人市内回遊促進事業
- ・事業者名 飛鳥交通横浜中央株式会社、シティアクセス株式会社  
横浜駅西口振興協議会、よこはま2002 ボランティアの会
- ・実施内容 回遊シャトルバス運行、おもてなしタクシー運行
- ・実施期間 平成30年8月2日から11月10日の間の15日
- ・乗車人員数 916人 ※目標840人
- ・助成額 120万円

## 【広報事業】

### デジタルマーケティングの強化を見据えた広報プロモーション

横浜市公式ウェブサイト「横浜観光情報」を9言語で展開するとともに、クチコミでの情報拡散力を重視し、トリップアドバイザーとの連携やFacebookやTwitterなどのSNSを多言語で展開しました。

ラグビーワールドカップ2019™、東京2020オリンピック・パラリンピックを見据え、韓国語サイトのレスポンス対応や在住外国人の視点で制作した動画をYouTubeで発信するとともに、ウェブサイトへ特集記事を掲載しました。

これらの事業は、ウェブサイトやSNSで取得できるマーケティングデータを活用して、随時に利用者の情報を分析し、満足度を考慮した情報発信を目指すとともに、国内外からの集客につながるプロモーションを展開しました。

## 1 多言語ウェブサイトとSNSでの情報発信

[通年]

事業項目	具体的取組
多言語サイトの運営	外国語サイト(英語、中国語繁体字・簡体字、韓国語、タイ語、フランス語、スペイン語、インドネシア語)における観光情報の発信
ウェブサイトの機能強化	韓国語ウェブサイト全面改修;レスポンス(※)対応 ※レスポンス;端末の種類(PC、タブレット、モバイル)に関係なく同じURLで画面サイズに応じて表示を変える仕組み。
外国人目線・外国人向け新規コンテンツ造成	外国人プロデューサー、カメラマンが制作した動画2本を配信するとともに、在住外国人アンケートにより関心度の高かった、「ジャズバー」「横浜発祥グルメ」「カフェ」などの紹介記事「2018年紅葉スポット特集」、「お花見特集2019」など、時節を捉えた特集記事を掲載。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・動画 2本</li> <li>・外国人ライターによる取材記事 5本</li> <li>・季節の特集記事(春夏秋冬) 4本</li> <li>・交通局連携「あかいくつ」コース(英語) 2本</li> </ul>
SNSによるタイムリーな情報発信	Facebook(英語、韓国語、繁体字)、Weibo・WeChat(簡体字)
デジタルマーケティングツールとしての活用	SNS利用者属性を分析し、情報発信のみだけでなくプロモーション手法として活用。



<p>影響力ある外部サイトとの連携</p>	<p>世界最大の旅行情報クチコミサイト「トリップアドバイザー」と連携し、横浜ページの内容拡充(動画・バナー等)</p> <p>対象地域:16</p> <p>=米国、英国、豪州、シンガポール、台湾、中国、香港、韓国、タイ、インドネシア、フランス、日本、カナダ、ドイツ、フィリピン、マレーシア</p>
-----------------------	--



英語特集ページ



韓国語全面改修

## 2 日本語ウェブサイト・SNS での情報発信力の強化

[通年]

事業項目	具体的取組
<p>フォロワー数の多い SNS を活用した情報発信</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フォロワー数:Facebook 約7.9 万人、Twitter 約 1.6 万人</li> <li>・季節の特設サイト、横浜の隠れた魅力コンテンツの拡充</li> <li>・フォトジェニックな写真やグルメ情報などをタイムリーに配信</li> </ul>
<p>来訪意欲を喚起する情報発信</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公式サイト「横浜観光情報」:月間ページビュー200 万 ユーザーの閲覧データを元に関心度の高い特集記事を、季節ごとに掲載。</li> <li>・季節の特設サイト、横浜の隠れた魅力コンテンツの拡充 検索のトレンドワードに合わせた特集ページを設置</li> <li>・話題性のある情報を発信:「お花見」「花火・夏まつり」等</li> <li>・主なコンテンツ</li> <li>【季節の特集(日本語)】 「横浜開港月間」、「花火・夏祭り」、「ビアガーデン」、「紅葉スポット」、「クリスマス・年始年末」「お花見スポット」など、ユーザーの閲覧データを元に関心度の高い特集記事を、季節ごとに掲載。</li> <li>【横浜大人スタイル(日本語)】 ユーザー人気の高い連載記事「横浜大人スタイル」について、新テーマ「横浜に秘境あり」を掲載するとともに、「港に響く霧笛はジャズか」「肉体と魂のための聖地」などに、記事を追加。</li> </ul>

SEO(Search Engine Optimization;検索エンジン最適化)対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>•Google や Yahoo などの検索エンジンで「横浜観光情報」サイトを上位表示させるため、検索エンジン最適化を実施。</li> <li>•検索エンジンに適切に評価される構造を構築する、内部施策を専門家の意見をもとに実施</li> </ul>
---	--

《資料 14 ウェブサイトアクセス実績》

《資料 15 SNS を活用した情報発信実績》

### 3 横浜 PR パーソンによる魅力発信

事業項目	具体的取組
横浜 PR パーソン： 横浜観光親善大使の活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>•メディア出演、初入港外国客船の歓迎式や地域のイベントで横浜の魅力を積極的に PR</li> </ul> 派遣件数:57 件

《資料 16 横浜観光親善大使派遣実績》



日本語ウェブサイト



第 17 代横浜観光親善大使

## 【賛助会員との協働】及び【財団経営】

賛助会員企業をはじめとする民間事業者の方々のニーズに応える事業を展開することで、「頼られる組織」を目指しました。特に、事業概要発表会・賛助会員会員の集い、マーケティング活動などを通じて把握した意見や要望から財団が取り組むべき事項を検討し、地域を巻き込んだ機運づくりなどに注力しました。

また、財団を支える人材の採用に取り組むと共に、財政状況の改善に向け、自主財源獲得に取り組みました。

### 1 賛助会員(事業者)との連携

#### (1) 賛助会員交流機会の充実 【参考】賛助会員数 613 事業者、31年3月31日現在

会合種別	開催時期 [会場]	具体的取組
事業概要発表会 賛助会員交流会	4月17日 〔横浜ベイシエラトン ホテル& Towers〕	・財団の事業計画、重点課題や横浜市所管課の年度計画等の説明会及び交流会
賛助会員 会員の集い 優良従事者表彰 賛助会員交流会	11月19日 〔ヨコハマ グランド インターコンチネンタル ホテル〕	・賛助会員に対する謝意を表す機会として、永年に亘り観光及びコンベンションの振興に功績のある方の表彰及び交流会
新規賛助会員説明会 名刺交換会	8月23日 31年3月26日	・新たに入会した賛助会員向けの説明会と参加者相互の名刺交換
賛助会員事業部会	6月29日	・RWC セミナー ～外国人ラグビーファンの心をつかむには～【再掲】
	31年1月31日	・海外船会社の取組 ・横浜港の客船寄港促進の取組
ラグビービジネス 盛り上げセミナー	9月28日	・ライセンスビジネスについての講演 ・ファンゾーンに関する報告
	12月13日	・公式スポンサー(キリンハイネケン、JTB)の講演 ・ブレディスローカップに関する報告
	31年3月6日	・公式スポンサー(マスターカード)の講演 ・公式ライセンス商品についての講演 ・横浜市から準備状況の報告

#### (2) 会員事業者の人材育成支援

会合種別	開催時期	具体的取組
若手・新入社員 向け横浜観光研修	5月23日	・賛助会員の職員を対象とし金沢地区の施設視察(称名寺、シーサイドライン車両基地、三井アウトレットパーク、八景島シーパラダイス等)、グループディスカッション、交流会

#### (3) 観光・MICE 関連情報の提供、会員事業活動の共有

市や国の観光施策、賛助会員の事業活動や観光・MICE 関連の市内動向等の情報を収集、財団ウェブサイト会員ページへの掲載やメールマガジン配信により随時提供しました。

## 2 中期計画 2018-2021 に基づく事業推進

### 主な取組

事業別	評価指標	29 年度実績	30 年度実績
海外誘客	外国人延べ宿泊者数	73 万人泊	74 万人泊
国内誘客	修学旅行宿泊人泊数	62,081 人泊(見込) 63,176 人泊(実績)	62,359 人泊(見込) 集計中(実績)
MICE 誘致・開催支援	MICE 開催件数	563 件	645 件
来訪者受入	財団所管の観光案内所における外国人取扱割合	73,928 人(16.4%) (全体 451,222 人)	73,174 人(16.1%) (全体 455,224 人)
広報	ウェブサイトの(ユニーク)訪問者数	617 万	703 万

## 3 組織運営

### (1) 人材の育成

人事評価制度の浸透を図ると共に、研修等の実施により、賛助会員をはじめとする事業者のニーズに対応できる意欲ある職員の育成に注力しました。

### (2) 財務の改善

経費削減に努めるとともに、賛助会費収入や市の複数部局からの事業受託収入の獲得等、自主財源増加に取り組みました。

### (3) マーケティング機能強化

実施項目	内容	時期
関係者現状認識調査	横浜市文化観光局観光 MICE 振興部、財団職員へのヒアリング	
	市内事業者ヒアリング ※36 事業者	
インターネット調査	国内アンケート調査 対象:横浜訪問経験者	8 月 20 日～22 日
	海外アンケート調査 対象:中国及び米国	8 月 23 日～28 日
職員向け勉強会及びワークショップ	勉強会 「データから見る横浜観光の現状」 (株)日本経済研究所 地域本部 内藤貴子氏 「観光戦略のポイント～マーケティングの基礎をふまえて～」 (株)日本政策投資銀行地域企画部 中村郁博氏	5 月 25 日
	ワークショップ;SWOT 分析 観光関連プロジェクトケーススタディ (株)日本政策投資銀行地域企画部 中村郁博氏	7 月 20 日
賛助会員向け講演会	「地域で描く横浜の“みらい”～他都市の挑戦に学ぶ官民連携の地域魅力づくり～」 (株)日本政策投資銀行地域企画部 中村郁博氏	11 月 19 日

実施項目	内容	時期
有識者による検討会	第1回 アドバイザー会議 「横浜市の観光をめぐる現状と課題」	10月29日
	第2回 アドバイザー会議 「横浜観光の課題と解決に向けた方向性について」	平成31年 2月26日
まとめ資料	マーケティング機能強化コンサルティング業務委託 まとめ資料 ～横浜市の観光をめぐる現状と課題～ 第1回・第2回アドバイザー会議資料 ～横浜の観光の課題と解決に向けた方向性について～	

平成 30 年度事業報告《資料編》

資料 No.	タイトル	頁
資料 1	海外誘客 国内外の旅行博、商談会、活動実績	23
資料 2	海外誘客 メディア・旅行会社等招請実績	24/25
資料 3	MICE インセンティブツアー受け入れ実績	25
資料 4	MICE ビジネス研究会実績	26
資料 5	MICE トレードショー出展・商談会参加等実績	26
資料 6	横浜 MICE 開催応援プラン実績	27/28
資料 7	修学旅行・国内誘客セールス活動実績	28/29
資料 8	修学旅行誘致促進事業助成金実績	29
資料 9	SNS プロモーション発信実績	29
資料 10	横浜旅行商品造成事業実績	30
資料 11	観光プロモーション認定事業 認定事業一覧	30
資料 12	市内・都内情報発信拠点数	31
資料 13	観光案内所利用実績	31
資料 14	ウェブサイトアクセス実績	31
資料 15	SNS を活用した情報発信実績	32
資料 16	横浜観光親善大使派遣実績	32

資料1 海外誘客 国内外の旅行博、商談会等、活動実績

名称	実施時期	会場	備考、開催規模
旅行博出展			
北京国際旅游博覧会 (BITE2018)	6月15～16日	中国 北京	来場者 16.8万人 出展 2,100団体
Feel Japan in Vietnam 2018	7月14～15日	ベトナム ホーチミン	来場者 2.9万人 出展 90団体
MATTA Fair	9月7～9日	マレーシア クアラルンプール	来場者 9.3万人
Japan Travel Fair 2018	10月12～14日	インドネシア ジャカルタ	来場者 5.5万人
KANAGAWA FESTIVAL in HANOI	11月17～18日	ベトナム ハノイ	来場者 7万人
台北国際旅行博 (ITF2018)	11月23～26日	台湾 台北	来場者 37.6万人 出展 1,700団体
商談会・セミナー参加			
名称	実施時期	会場	備考、商談件数等
JNTO 主催 Japan Roadshow2018	5月22日	豪州 シドニー	商談 20社
JNTO 主催 Japan Roadshow2018	5月24日	豪州 メルボルン	商談 11社
JNTO 主催 VJ 合同商談会 in 北京	6月14日	中国 北京	商談 7社
JNTO 主催 タイインセン ティブ旅行セミナー	7月19日	タイ バンコク	商談 20社
JNTO 主催 ソウルインセ ンティブマート	8月28日	韓国 ソウル	商談 8件
JNTO 主催 台北インセ ンティブセミナー2018	8月8日	台湾 台北	商談 16社
JNTO 主催 北京インセ ンティブ商談会 2018	8月28日	中国 北京	商談 14社
JNTO・プリンセスクルーズ 主催 クルーズセミナー	9月18日	米国 サクラメント市	セミナー参加 20社
VISIT JAPAN トラベルマート 2018	9月20～22日	東京	商談 17社
JNTO・セレブリティクル ーズ主催 クルーズセミナー	10月4日	米国 サンノゼ	セミナー参加 22社
インドネシア 3都市 訪日 旅行セミナー・商談会	10月15日	インドネシア ジャカルタ	セミナー参加 57社 商談 15社
World Travel Market	11月5～7日	英国 ロンドン	商談 68社
VISIT JAPAN Travel Mart 2018 -EAST ASIA-	11月13～14日	新潟	商談 22社
ITF2018 日本観光振興 協会主催事業商談会	11月22日	台湾 台北	商談 13社

名称	実施時期	会場	備考、商談件数等
VISIT JAPAN Travel Mart 2018 -ASEAN・INDIA-	11月27～28日	神戸	商談36社
韓国大規模インセンティブセミナー	12月4日	韓国 ソウル	商談10社
現地旅行会社等営業セールス			
名称	実施時期	会場	備考、セールス件数
ニュージーランド	5月21日	オークランド	3社
豪州	5月22～24日	シドニー メルボルン	5社
タイ	7月20日	バンコク	7社
ベトナム	7月16日～17日	ホーチミン	12社
	11月16、19～20日	ハノイ	12社
韓国	8月27、29日	ソウル	4社
中国	8月29～30日	北京	5社
アメリカ	9月19～20日	ロサンゼルス、トーランス、サンタクラリタ	6社
	10月1～2日	ホノルル	6社
マレーシア	9月5～6日	クアラルンプール	9社
インドネシア	10月16～17日	ジャカルタ	6社
台湾	11月26日	台北	4社
韓国	12月3～4日	ソウル	3社

資料2 海外誘客 メディア・旅行会社等招請実績

国・地域	実施時期	人数	内容
アメリカ	4月20日	1社2人	船会社
	4月28日	1社2人	クルーズ専門メディア
	9月27日～10月1日	1人	メディア
アイルランド	6月27日	5社5人	メディア、旅行会社



国・地域	実施時期	人数	内容
マレーシア	6月26～29日	2社2人	旅行会社
	11月2～3日	1人	インフルエンサー(女優)
	31年2月5～6日	1人	インフルエンサー
	31年2月12～13日	4人	インフルエンサー
インドネシア	7月10～12日	4人	インフルエンサー
南アフリカ	8月22日	3社5人	RWC公式旅行代理店、ランドオペレーター
ニュージーランド	10月1～3日	2人	メディア
	11月1日	3社6人	メディア、RWC公式旅行代理店
	31年2月28日	2人	メディア
英国	10月4日	2社6人	RWC公式旅行代理店、旅行会社
	31年2月3～4日	6人	メディア、元ウェールズ代表ラグビー選手
韓国	31年1月27～30日	4社4人	メディア
ベトナム	31年3月11～14日	2社2人	旅行会社
フランス	31年3月11日	2人	メディア(ラグビー専門スポーツ紙)

### 資料3 MICE インセンティブツアー受け入れ実績

主なインセンティブツアー受け入れ 延べ宿泊者数:100人泊以上)

名称	国	宿泊人数 (延人)	内容
新光保全インセンティブ旅行	台湾	200	宿泊1泊 [4月11日]
俊達生技社インセンティブ旅行	台湾	1,560	宿泊1泊、パーティー [6月21日]
必優情報システム有限公司社員向け 報奨旅行	中国	1,200	宿泊2泊 [9月19日]
頌椎学会視察旅行	中国	150	[31年3月1日]
新光人壽社インセンティブ旅行	台湾	100	[9月10日]
奇美実業股份有限公司インセン ティブ旅行	台湾	300	宿泊3泊、パーティー [11月15日ほか]
亞太朝日視察旅行	台湾	130	宿泊1泊 [7月17日]
NISSAN インセンティブ旅行	米国	160	宿泊2泊、ディナー[11月7日～8日]
经营管理培训交流考察团	中国	147	宿泊1泊、企業視察 [31年1月16日]

資料4 MICE ビジネス研究会実績

事業項目	具体的取組
第1回 MICE ビジネス研究会	<p>・ミニセミナー&amp;ワークショップ                      テーマ;「SDGs 時代の MICE を考える」                      講師:Sustainable Brands Japan Country Director/株式会社博展                      鈴木 紳介 氏、株式会社レスポンスアビリティ 代表取締役 足立直樹 氏                      会場;横浜商工会議所 8 階特別会議室                      参加者; 34 事業者 44 名 [31 年 1 月 18 日]</p>
第2回 MICE ビジネス研修会	<p>・モデル会議の運営                      研究会参加企業による会議運営                      対応業務;会議の企画運営主催者との連絡調整、プログラム等印刷物                      製作通訳及び現場スタッフ手配機材調達ケータリング手配集客等                      対象会議;「サステナブルブランド国際会議 2019 横浜シンポジウム」                      テーマ;SDGs未来都市として横浜が目指す都市づくり                      会場;横浜シンボジア                      参加者;114 事業者 15 名 [31 年 3 月 8 日]</p>
第3回 MICE ビジネス研修会	<p>・『横浜 MICE 説明会』～横浜 MICE に関する最新情報の提供～                      会議主催者(大学、学・協会)、会議運営会社、旅行会社向けの                      視察・説明会・交流会への参加                      会場;①パシフィコ横浜アネックスホール                      ②みなとみらい線馬車道駅円形広場                      参加者;19 事業者 32 名 [31 年 3 月 20 日]</p>

資料5 MICE トレードショー出展・商談会参加等実績

海外・国内トレードショー等への参加			
IMEX2018	5月15日～17日	ドイツ フランクフルト	商談 20 件
JAPAN インセンティブセミナー	8月25日	中国 北京	商談 14 件
JAPAN インセンティブセミナー	8月29日	韓国 ソウル	商談 9 件
VISIT JAPAN MICE マート	9月21日～23日	東京	商談 26 件
ibtm WORLD 2018	11月27日～29日	スペイン バルセロナ	商談 23 件
韓国大規模インセンティブ 旅行セミナー	12月19日	韓国 ソウル	商談 7 件
JAPAN インセンティブセミナー	31年1月18日	台湾 台北	商談 13 件
国際 MICE エキスポ(IME2019)	31年2月28日	東京	商談 10 件
Meet Japan	31年2月28日	東京	商談 14 件

資料6 横浜 MICE 開催応援プラン実績

件数	会議名称	会期
1	新光保全股有限公司	4月11日～18日
2	Photomask Japan 2018 (第25回 国際ホトマスクシンポジウム)	4月18日～20日
3	Cool Chips 21	4月18日～20日
4	OPTICS&PHOTONICS International Congress 2018	4月23日～27日
5	第25回アジア太平洋肝臓学会(APASL) シングルトップックカンファレンス横浜	5月11日～13日
6	日本台湾学会第20回学術大会	5月26日～27日
7	第30回日本肝胆膵外科学会・学術集会	6月7日～9日
8	ACM International Conference on Multimedia Retrieval (ICMR2018)	6月11日～14日
9	第12回 国際川崎病シンポジウム	6月12日～15日
10	グランド再生可能エネルギー2018 国際会議	6月17日～22日
11	第29回日本小児科医会総会フォーラム in 横浜	6月23日～24日
12	The 16th International Symposium on Polymer Electrolytes	6月24日～29日
13	The 22nd Pacific Asia Conference on Information Systems (PACIS2018) 情報システムアジア太平洋会議	6月26日～30日
14	第64回国際ゾンタ世界大会	6月29日～7月3日
15	SMBE2018	7月8日～12日
16	国際植物脂質シンポジウム(ISPL)	7月8日～13日
17	第24回日本心臓リハビリテーション学会学術集会	7月14日～16日
18	国際都市計画史学会	7月15日～19日
19	第27回日本がん転移学会学術集会・総会	7月19日～20日
20	45th Biennial Cnvention	7月30日～8月2日
21	第28回 日本病態生理学会大会	8月4日～5日
22	TOCAT8 & ZMPC2018 Yokohama	8月5日～10日
23	第十回シンポジウム「接続可能な水道システムの確立」	8月23日～24日
24	平成30年 電気学会産業応用部門大会	8月28日～30日
25	日本会計研究学会 第77回大会	9月3日～6日
26	第3回日本リンパ浮腫治療学会学術総会	9月8日～9日
27	第14回全日本民医連共同組織活動交流集会 in 神奈川	9月9日～10日
28	第28回日本口腔内科学会・第31回日本口腔診断学会 合同学術大会	9月14日～15日
29	国際ガラス会議 2018 年年会	9月23～26日
30	インテリジェント・システムシンポジウム(FAN2018)	9月26日～27日
31	第10回 日本安定同位体・生体ガス医学応用学会 大会	9月28日～29日
32	日本産業教育学会 第59回大会	10月5日～7日
33	日本人類遺伝学会 第63回大会	10月10日～13日
34	第16回全国遺伝子医療部門連絡会議	10月13日～14日
35	第53回全国学童保育研究集会	10月20日～21日
36	PIARC 世界道路協会総会	10月22日～26日
37	30th Workshop on Topological Graph Theory in Yokohama - TGT30	10月24日～26日
38	第51回日本甲状腺外科学会学術集会	10月25日～26日

件数	会議名称	実施時期
39	第52回日本てんかん学会学術集会	10月25日～27日
40	北太平洋海洋科学機関 (PICES) 第27回年次会合	10月25日～11月4日
41	第13回桐蔭医用工学国際シンポジウム	10月26日～27日
42	第20回図書館総合展/アートミュージアム・アンヌアール 2018	10月30日～11月1日
43	俊達生技股份有限公司	11月13日～15日
44	Embedded Technology 2018 / IoT Technology 2018	11月14日～16日
45	第17回北東アジア OSS 推進フォーラム (日本大会)	11月14日～17日
46	第21回子ども虐待防止シンポジウム	11月17日～18日
47	日本英語学会	11月24日～25日
48	ISO/IECJTC1/SC41 第4回プレナリー会合	11月26日～30日
49	日本評価学会第19回全国大会	12月1日～2日
50	第5回日本地域理学療法学会学術大会	12月8日～9日
51	ジャパンフィッシングショー2019—in Yokohama—	31年1月18日～20日
52	国際舞台芸術ミーティング in 横浜 2019	31年2月9日～17日
53	第24回日本形成外科手術手技学会	31年2月23日
54	CP+2019	31年2月28日～3月3日
55	平成30年度衝撃波シンポジウム	31年3月5～7日

資料7 修学旅行・国内誘客セールス活動実績

対象	実施時期	件数、対象等
地方セールス		
北海道セールス	4月24日～4月26日	旅行会社:19 教育委員会(市):2
愛知・岐阜・三重セールス	6月5日～6月8日	旅行会社:37 教育委員会(市):4
新潟県	7月5日～7月6日	旅行会社:5
横浜商談会 in 北海道	7月10日～12日	旅行会社:12 日本航空 教育委員会(市):1 学校 2
青森・宮城・福島	9月4日～9月7日	旅行会社:30 教育委員会(市):3
東海三県中学校修学旅行研究セミナー	10月9日	学校:約 50
富山・石川・福井	11月7日～11月9日	旅行会社:35 教育委員会(市):4
愛媛・香川・徳島	31年2月19日～2月21日	旅行会社:19 教育委員会(県):3
首都圏セールス		
都内セールス	4月12日	公財 日本修学旅行協 公財 全国修学旅行研究協会
都内セールス	7月12日	近畿日本ツーリスト 国内コンベンション大会 旅行会社:7
都内セールス	8月22日	ANA 株式会社日本旅行
都内セールス	12月18日	東武トップツアーズ株式会社

資料 8 修学旅行誘致促進事業助成金実績

※横浜市内宿泊施設 120 人泊以上、横浜市内 2 箇所以上見学

	助成金額(円)	件数(件)	人泊数(人泊)	助成金額 合計(円)
中学校	30,000	38	9,211	1,140,000
高等学校 高等専門学校	30,000	8	1,433	240,000
		46	10,644	1,380,000

資料 9 SNS プロモーション発信実績(Facebook 広告発信)

	内容	発信日時	ターゲット・エリア	実績	
			都道府県	リーチ(人)	クリック(件)
1	春節	2月1日～5日	ターゲット6府県	66,669	1,665
2	ホテル (バレンタイン)	2月6日～12日	ターゲット6府県	72,309	1,518
3	観梅会	2月15日～17日	ターゲット6府県	84,640	1,422
4	ホテル (春のフェア)	2月15日～18日	ターゲット6府県	63,567	2,069
5	フォトヨコハマ	2月22日～28日	全国 (神奈川・東京を除く)	77,919	1,633
6	春の宿泊誘発	3月12日～19日	ターゲット6府県+北海 道・石川・富山・福井	103,635	1,693
		3月26日～28日		40,132	1,057
7	マリンタワー	3月18日～24日	埼玉・千葉・静岡	49,690	837
8	ガーデン ネックレス	3月15日～24日	全国 (神奈川・東京・静岡を除く)	83,317	6,142
9	学習・体験 ガイド	3月22日～26日	全国 (神奈川・東京・静岡を除く)	145,694	701
10	客船4隻入港	3月25日～28日	人口規模の近い海なし 県と海あり県	60,705	1,729
			合計	848,277	20,466

※ターゲット6府県＝群馬・栃木・茨城・静岡・愛知・大阪

資料 10 横浜旅行商品造成事業実績

助成金交付対象事業	
事業名	個人向け募集型企画旅行「横浜へGO！」
事業内容	“宿泊＋横浜での観光を推進する素材＋全国4エリア(全15主要出発地)から横浜へのアクセス(JR または AIR) のセットプラン“の商品造成と販促活動による横浜市への観光客の送客
事業者名	株式会社近畿日本ツーリスト中部 中部国内企画センター
実施期間	4月1日～9月30日、10月1日～31年3月31日
実績	(1)集客実績 宿泊客数:人員 916人(目標値:900人 達成率:101.8%) (2)パンフレット発行部数 86,000部(目標値:86,000部) 【内訳】 中部 4-9月 20,000部 10-31年3月 20,000部 北海道・九州 4-9月 8,000部 10-31年3月 8,000部 北陸 4-9月 7,000部 10-31年3月 7,000部

資料 11 横浜観光プロモーション認定事業 認定事業一覧

件数・認定月		事業名	事業実施者
1	4月 認定	工場夜景クルーズ 工場夜景 PLUS	(株)レクシシステム(レクトラベル)
2		ヨコハマカクテル推進事業	(一社)日本バーテンダー協会 神奈川県本部横浜支部
3		「Yokohama Cocktail-150」(ヨコハマ カクテルバー150)の展開による横浜のバー文化、カクテル文化及び横浜市の魅力の発信	アサヒビール(株)横浜統括支社
4		横浜の散歩道を歩く	(株)大川印刷、横浜信用金庫、よこしんサプライ(株)、NPO 法人横浜シティガイド協会
5		横浜ゆかた DE マリーニルージュ	横濱ハイカラきもの館(株式会社新日屋)
6	10月 認定	MICE 誘致を推進する、横浜の魅力を活用したチームビルディングアクティビティ	インバイトジャパン(株)
7		横濱ハイカラプロジェクト ～モダン袴 DE 横濱ハイカラ散歩 & デニム袴 DE 横濱ハイカラ散歩～	横濱ハイカラきもの館(株式会社新日屋)

資料 12 市内・都内情報発信拠点数

	横浜トラベル インフォスポット	横浜タッチポイント
観光施設	17	0
文化施設	8	0
宿泊施設	28	7
商業施設	9	2
交通機関	8	0
インフォメーション	4	14
その他	12	16
合計	86	39

資料 13 観光案内所利用実績

所在地	利用者実績(人)		前年度比	
	30年度	29年度	人数	割合(%)
横浜駅	220,722	222,933	△2,211	99.0%
新横浜駅	60,868	57,939	2,929	105.1%
桜木町駅	173,634	170,350	3,284	101.9%
合計	455,224	451,222	4,002	108.9%
うち外国人	73,174	73,928	△754	99.0%

\* 外国人国別利用者数上位国 ①アメリカ ②台湾 ③中国 ④韓国 ⑤タイ ⑥香港 ⑦シンガポール

資料 14 ウェブサイトアクセス実績

区分	アクセス実績(件)		前年度比	
	30年度	29年度	差異(件)	割合(%)
総ページビュー(PV)	24,272,949	23,774,331	498,618	102.1%
総ユニークユーザー数	7,026,328	6,169,528	856,800	113.9%
日本語	6,543,373	5,748,948	794,425	101.1%
英語	292,613	268,133	24,480	109.1%
繁体字	95,539	92,960	2,579	102.8%
簡体字	40,005	17,913	22,092	223.3%
韓国語	26,583	26,147	436	101.7%
タイ語	10,350	15,427	△5,077	67.1%
フランス語	7,016	-	7,016	-
スペイン語	6,983	-	6,983	-
インドネシア語	3,866	-	3,866	-

資料 15 SNS を活用した情報発信実績

※31年3月31日現在登録者数

	日本語	英語	韓国語	中国語繁体字
	79,614	22,345	2,565	4,245
				中国語簡体字
				37,801
	日本語			
	16,258			
	日本語			
	762			

資料 16 横浜観光親善大使派遣実績

派遣目的	派遣件数及び延人数			
	30年度		29年度	
他団体派遣事業 (うち客船等歓迎)	24件 (8件)	30人 (8人)	19件 (4件)	30人 (4人)
財団主催事業	21件	37人	26件	51人
メディア出演・取材対応	12件	17人	17件	27人
合計	57件	84人	62件	108人